

(案内①)

弘園 け 第 21 号

令和 6 年 2 月 1 日

運営推進会議 関係者各位

社 会 福 祉 法 人 東 京 弘 済 園

三鷹市高齢者センターけやき苑

所 長 工 藤 正 樹

認知症対応型通所介護「けやきの会」

運営推進会議の開催のお知らせ

拝啓 梅花の候、皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

当センターの事業につきましては、平素よりご理解とご協力を賜り、心より感謝しております。

さて、令和 5 年度 第 2 回目の運営推進会議を、下記の日程で開催することを計画しております。ご多忙のところ恐縮ではございますが、ご出席方よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時：令和 6 年 3 月 6 日（水）13：10～14：30
2. 場 所：三鷹市高齢者センターけやき苑（食堂）
3. 内 容：①令和 5 年度下半期「けやきの会」事業の実施状況
②一般から認知症対応型へ移行された方の事例紹介

質疑応答・意見交換

③けやきの会にてお茶会

【問合せ先】 けやき苑

担 当：藤澤、小曾根

電 話：0422-34-5440

F A X：0422-34-6538

* ご出欠の連絡を、2月24日（土）までに FAX または電話にてご連絡ください。

（FAX での返信の場合は、出欠の有無に○印をつけ送信をお願いします）

《 運営推進会議 出欠連絡票 》

3月6日（水）13：10～14：30 の運営推進会議に

・ 出席します

・ 欠席します

令和 6 年 月 日

お名前

けやき苑認知症対応型通所介護事業 利用実績等（令和5年度下半期）

資料①

【実績及び利用状況】（令和5年10月～令和6年3月）

<実施日数>

10月	11月	12月	1月	2月	3月	*3月は3/6現在迄
25	24	24	23	23	25	

<登録人数>

10月	11月	12月	1月	2月	3月	*3月は3/6現在迄
20	19	20	19	18	19	

<新規受入人数>

10月	11月	12月	1月	2月	3月	*3月は3/6現在迄
0	0	1	0	0	1	

*10月より統計を始めたところ、全事業で5割強の方しか繋がっていない事が分かりました。
 *新規利用相談時は一般型を希望される方が殆どで、最初から認知症対応型を希望される方は殆どいらっしゃらない状況です。今後も認知症対応型通所介護の内容や役割・支援効果について、居宅介護支援事業所のケアマネージャーや地域包括支援センターにも理解を促しながら連携していきたいと思ひます。

<終了者数>

10月	11月	12月	1月	2月	3月	*3月は3/6現在迄
1	0	1	1	0	0	

*利用終了者については、施設入所1名、入院1名、ご家族の状況変化による他アイへの移行1名です。週2～3回の方でした。新規利用者よりも終了者が上回っているため、登録数の減少になっています。

<利用者年齢> 平均85.9歳

*3/6現在の登録者状況

65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～
0	0	3	3	9	4	0	0

*85歳以上が13名と高齢な方が多いですが、身体的には動ける方が多いので、近隣の散歩などの活動も行うことができています。70代の方が車椅子介助をするなど、役割を持つこともできています。

<通所回数> 平均2.5回

*3/6現在の登録者状況

1回	2回	3回	4回	5回	6回
5	6	5	0	2	1

*登録者20名のうち半数以上が週1～2回の利用。週1回の利用の方の曜日増を促しているところです。毎日通所の方は、ショートスティとの隔週利用です。

<要介護度別の実利用者数>

*3/6現在の登録者状況

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	9	9	9	9	8	6
要介護2	3	2	3	3	3	3
要介護3	5	5	5	4	5	4
要介護4	2	2	2	2	2	1
要介護5	0	0	0	0	0	0
申請中	0	1	0	0	0	0
合計	19	19	19	18	18	14

*介護度1～2の方が半数以上。年齢からみると介護度は低く、現状を維持している方が多いです。
3月は3/5時点の実利用者人数です。

<延べ利用者数、一日の平均利用人数、利用率>

	10月	11月	12月	1月	2月
要介護1	63	59	61	52	44
要介護2	38	30	36	34	34
要介護3	46	49	45	27	37
要介護4	12	10	11	11	9
要介護5	0	0	0	0	0
申請中	0	8	0	0	0
1日平均人数 (定員12名)	6.4	6.5	6.4	5.4	5.4
利用率	53.0%	54.2%	53.1%	44.9%	44.9%

3/:

*新規利用者は伸び悩んでおり、ショートステイやロングステイのご利用もあり、利用率としては低い状況が継続しています。曜日により利用人数に差があります。3/5時点の3月の利用率は54.2%

<令和6年3月6日現在の曜日別登録人数> 1日定員12名

	月	火	水	木	金	土
要介護1	3	0	3	3	4	2
要介護2	4	2	3	1	2	1
要介護3	4	3	3	2	2	3
要介護4	1	0	0	0	2	0
要介護5	0	0	0	0	0	0
申請中	0	0	0	0	0	0
合計	12	5	9	6	10	6

※令和6年3月6日現在の登録人数は18名です(女性16名、男性2名)

そのうち入浴サービス利用者は8名、定期的にショートステイ利用しているのは2名です。

けやき苑認知症対応型通所介護事業 相談件数統計

資料②

【月別相談件数（対象事業）】（令和5年10月～令和6年3月） *3月は3/5迄

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総合事業	1	3	4	2	3	0	16
一般	5	5	6	3	2	1	21
認知	1	0	0	0	1	0	4
不明	0	0	0	0	0	0	1
	7	8	10	5	6	1	37

【月別契約数（対象事業）】（令和5年10月～令和6年3月） *3月は3/5迄

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総合事業	0	2	3	3	0	1	9
一般	3	1	3	1	0	0	8
認知	0	1	0	0	0	1	2
	3	4	6	4	0	2	19

契約率

55.90%

①一般から認知症対応型への移行候補者も現在4名の方の名前が挙がっているが、登録移行までに至っていない状況。

②当初10月に一般で契約された方が利用を開始されたが、不安感が強く個別対応が続いた為、11月末に訪問し状況をご説明し、認知症対応型への移行を打診するも移行には至らなかった。

認知症対応型通所介護（けやきの会）「事故・ヒヤリハット・苦情等の報告について」

令和5年度下半期（令和5年10月～令和6年3月） R6.3.5現在

資料③

◆事故・ヒヤリハット（1件）

発生日時	氏名	内容	発生状況	原因分析	再発防止策
12/18 （月） 10:13	75歳 男性 要介護2	【行方不明】	送迎バスに添乗していた職員が、苑近くのキュウイ畑の脇道を1人で歩いている本人を発見。歩行速度が早く、見失う可能性もあった事から、車内の携帯電話を持ち、降車して本人の後を追う。運転手から、受付職員に報告をしてもらっている。本人に声を掛けると機嫌は良かったため、苑に戻るルートに誘導しながら戻る事ができた。 【けやき苑内での動き】 リハ室にて朝の体操までの間、座って過ごしていたが、10時10分頃、廊下へ出て行く人影を新人介護職員Aが察知。廊下を確認すると既にエレベーターホール近くを歩く本人を発見。認知症登録の利用者であることは理解していたが、名前はまだしっかりと覚えておらず、認知症の程度もまだ不明確であり、大きな声で呼びかけることのリスクも考え、すぐに介護職員Bを呼びに行く。介護職員Bが階段を降りて、外を確認するも既に本人の姿はなく、そのうち、送迎車が到着、運転手から本人が外に出ているところを発見した事を聞いて、2階へ戻っている。	本人は今までも何度か階段を降りて、外へ出ようとされる事があり、ヒヤリハット報告も何度かあり注意喚起はしていた。当時、リハ室内に個別対応をしている療法士、利用者のバイタル対応で看護師A、看護師Bがいたが、それぞれ対応中のため、気がつかず。介護職員Cは車椅子用トイレ内にて介助に入っており、リハ室内には新人介護職員Aと介護職員Bの2名が全体を見ている状況であったが、本人の動きに対する危機意識を持って見守りをする事が出来ていなかった。新人職員Aに対しては情報の伝達不足があった。	ヒヤリハットにてあがっている利用者に関して、職員の見守り体制を強化する。職員が少ない時も声を掛け合って、目を離さない環境を作る。 新たに働き始めた職員に対して、情報共有やヒヤリハット、事故報告の流れは早い段階で伝えていく。

◆苦情（なし）

三鷹市高齢者センターけやき苑 苑

(ファックス 0422-34-6538)

令和5年度 下半期 けやき苑認知症対応型通所介護 運営推進会議

返信用紙

ご記入者名	民生委員
ご意見・ご要望・ ご助言等	ご都合により欠席されています。

ご記入者名	地域包括支援センター
ご意見・ご要望・ ご助言等	・コンパクトな人数とスタッフの皆様の和やかな進行のおかげで、ご家族様が日頃の思いをしっかりと吐き出す場になっていたのが良かったと思います。今後もこの方向で継続されると良いと思います。 ・認知デイのPRについては是非一緒に考えていければと思っております。会議でも申し上げましたが、けやき苑さんには、認知デイ(他の3か所)のリーダー的存在として引っ張っていただくことを期待しています。

ご記入者名	認知症介護に知見を有する者
ご意見・ご要望・ ご助言等	ご家族様参加の会議は介護している生の声が聞けて、大変勉強になります。このスタイルは他事業所にも良い影響をもたらしてくれると思いますので、これからも続けて下さい。 事業の啓発はどうやって発信していくか難しさはあると思いますが、職員の皆様で意見を出し合っていけば何かしらの形になると思います。その際、この会議のメンバーも活用していただければと思います。心のこもった実践報告ありがとうございます。

ご記入者名	けやき苑利用者のご家族 （４名）
ご意見・ご要望・ご助言等	本日は時間をとっていただきありがとうございます。 色々なお話を聞けて良かったです。 介護は本当に色々な状況の中で、しなくてはいけない事を改めて実感しました。 (利用者の方から)お茶を入れていただきありがとうございます。色々な話を聞ける場を設けていただき、私としてはとても感謝しております。これからも母を宜しくお願いします。 実際にけやきの会(認知症対応型通所)の様子を見る事が出来、皆さんの笑顔や職員の方達が接する姿に安心し嬉しくなりました。この様子が、認知症で困っている人達に伝わると利用も増えるのではと思いました。 まだまだ認知症について知らない事だらけで、実はこうすれば良いのか・・・と少しでも肩の荷が降りる人が出るといいなと思います。筋トレも出来ると嬉しいです。(認知症とはまたケアが違うとは思いますが・・・)